

科目名称：信州大学農学部公開森林実習「木材工学演習」

1単位，標準履修年次：全国の大学生，2年生以上

担当教員：武田孝志，細尾佳宏，小林 元，白澤紘明

実施時期：平成30年 9月 4日（火）～ 9月 7日（金）

集合時刻：平成30年 9月 4日（火）13：00

集合場所：信州大学農学部 食と緑の科学資料館「ゆりの木」

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

問合せ先：信州大学農学部学務グループ

TEL：0265-77-1309 FAX：0265-77-1313

Email：agakumu@shinshu-u.ac.jp

実施場所：信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター（AFC）

構内ステーション

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/campus>

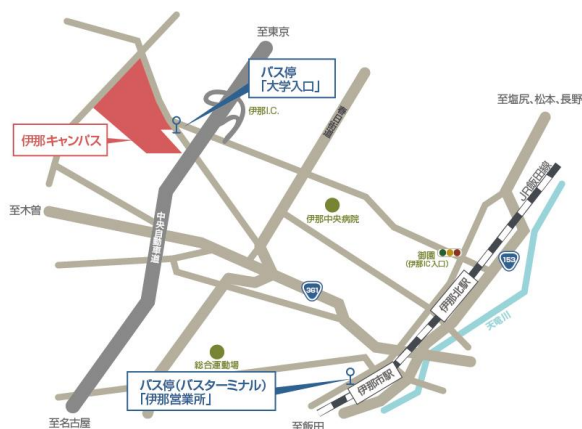


地図：

対象学生：全国の大学生，2年生以上

定員：10名程度

※応募者多数の場合は選考があります



実習課題：各種の木材加工の道具・機械を用いて演習林の間伐材を加工し，一定の構造物（ベンチ）を作製します。そして、実際に木材に触れながら、木材加工の基礎的な手法を習得するとともに、樹木が生命活動によって生産する生物材料の木材について構造と性質を理解することを目指します。

実習内容：

1日目

- ・安全教育，木材の構造と性質に関する小講義，および製材と木工機械の説明。
- ・手道具の取扱い説明とヒノキ間伐材の皮むき，製材。
- ・製作課題についての説明。

2日目

- ・ヒノキ丸太の自動カンナがけと木取り。
- ・組み立て部材の加工と仮組み。

3日目

- ・電動工具の取扱い説明。
- ・本組みと仕上げ加工。

4日目

- ・完成品の塗装。
- ・レポート作製。15：00 解散

参加費用：食費，宿泊費（手良沢山演習林宿舎に宿泊），傷害保険代を併せて8,000円

※初日のガイダンス前に徴収します。なお集合場所までの旅費は自己負担になります。

提出書類：自大学の学務（教務）担当者と相談の上、下記の書類を提出してください。  
下記、IとIIの受入身分の違いによって提出書類が異なるのでご注意ください。  
※受入身分について等、不明な点がある場合は下記問合せ先へご連絡ください。

I. 単位互換協定の協定校の学生等で特別聴講学生となる場合

以下6点の書類を所属大学・学部の学務（教務）係等へ提出ください。

- ①依頼書（履修希望学生の所属大学学部長から信州大学農学部長へ）
- ②履修願（履修希望学生から信州大学農学部長へ）
- ③申告書（履修希望学生から所属大学学部長へ）
- ④受講志望理由書（別紙）
- ⑤学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー
- ⑥成績証明書

※書類は、所属大学・学部の学務（教務）係等に問合せください。

II. 特別聴講学生とならない場合

以下4点の書類（①②は、下記URLよりダウンロード）を希望学生自身が送付先まで提出ください。ただし指導教員、クラス担任等の押印が必要です。

- ①申込書
- ②受講志望理由書
- ③学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー
- ④健康診断書

※様式ダウンロードURL：

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>

（「公開森林実習」参加者募集のお知らせ内のリンクをクリック。）



書類送付、問合せ先：信州大学農学部学務グループ

住所：〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

TEL：0265-77-1309 FAX：0265-77-1313

Email：agakumu@shinshu-u.ac.jp

※送付の際には、封筒の表に「公開森林実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切：平成30年 7月 6日（金）信州大学農学部必着

受講許可：書類の提出後、受講の可否について本人に通知します。

履修上の注意事項：

I. 特別聴講学生となる場合：

修了者には信州大学農学部から所属大学・学部の学務（教務）宛に単位修得証明書を発行する。

II. 特別聴講学生とならない場合：

修了者には「修了証」を発行する。その書類を持って自大学で単位の認定を希望する学生は事前に自大学学務担当係等で確認してください。

キャンセルポリシー：開催1週間前以降のキャンセルについては宿泊費、食事代および保険代を、1日前および実施期間中のキャンセルについては参加費用全額を支払っていただきます。